

「官製談合事件」

癒着となれ合いの市政刷新

税金の使い方を市民生活第一に

- ☆誰もが安心して学び、働き、暮らせるまち
学校給食無償化継続、不登校に寄り添う居場所づくり。若者の就労、就学支援。公契約条例の制定、非正規職員の待遇改善。高齢者、障がい者、生活困難者への支援強化、市民の困ったにこたえる「断らない課」新設。障がい者差別解消推進条例の創設。
- ☆災害、感染症から命とくらしを守る
震災や洪水避難支援の強化。保健所機能の強化。
- ☆情報公開と市民参加、ジェンダー平等
市の政策は無作為抽出の市民参加で。平和と人権尊重、性的マイノリティへの差別をなくす。
- ☆自然エネルギー推進、地球温暖化防止
太陽光発電など自然エネルギーの普及
水道水のPFAS汚染調査と安全確保。
- ☆地域商店街支援、芸術・文化活動推進
空き店舗の活用、駐輪場整備、買い物支援カーの運行。公共施設利用料軽減、図書館充実。社会教育、スポーツ活動推進。

市役所
改革

相談してよかったと思える市役所

隠しごとのない開かれた市役所

略歴 1955年（昭和30年）大田区生まれ。56年より府中市在住、現在は美好町。府中三小、三中、都立府中高校を経て工学院大学建築学科卒。建築事務所勤務、一級建築士、2001年より甲田建築事務所自営。趣味登山、街歩き。家族、妻。



市政をかえる会・府中

私はこの3年半、「府中市官製談合事件」の真相究明に取り組んできました。再発防止のために私は、長年続いた自民党中心の癒着となれ合いの市政をかえ、開かれた市役所改革に取り組みます。私は税金の使い方を生活困難者、教育、災害対策など、市民のいのちとくらし優先に切り替えるため、全力を尽くします。

こうだ
なおき
無所属
甲田直己